

そこのまゆしりりぬきりきーとつ

しりりしりこのゆしりのゆりのゆりゆり

これよーけけけけけけけけけけけけ

えぬきりりりりりりりりりりりりりり

ゆりゆりゆりのゆりーとつとつとつとつ

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

-2 328 26 725" data-label="Text">

ゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆりゆり

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

—のなうんううていとうく—

ひらりかしてこねておぼろげな光をまかせたかきかき

まじりつらきほもをさしつゝあふれまきつら

くさびさしつらきつらきつらきつらきつらき

かきかきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

つらきつらきつらきつらきつらきつらき

いんちんそつりあひりてとむしういぬし

こめめのももももつとひてのなまけくひと

なれ宮サくわんいせれまーいこらんれそ

いんゆウゆあつちういそいあれゆちんそ

やとちむくのまもりそののーいゆし

てらあさーのいひつちうあふさすあまひ

あつとつあーいそてまういぬちいひと

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

いんちんそつりあひりてとむしういぬし

こめめのももももつとひてのなまけくひと

なれ宮サくわんいせれまーいこらんれそ

いんゆウゆあつちういそいあれゆちんそ

やとちむくのまもりそののーいゆし

てらあさーのいひつちうあふさすあまひ

あつとつあーいそてまういぬちいひと

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

あつとまういそつちうあふさすあまひ

そりてこまてしあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

あつてのまじりてあつてのまじり

うらやまけいづのちねくーらとこね

くもてあまがきれとらそこのあまれはにん

ーうまてよるすーうまていふの

うひつきてはなれにふいふーうまて

てあれあううまていふーうまてのりま

くまていふうまてあれーうまて

思ひいれぬるまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

うまていふうまていふーうまて

Handwritten Japanese text in a cursive style (sōsho), consisting of approximately 22 vertical lines of characters. The text is written on aged, yellowed paper and is oriented vertically from right to left. The characters are fluid and connected, characteristic of the cursive script used in traditional Japanese calligraphy.

かろくわんじく—らんた二のちりんの物く
らあなみのちりんかあ—あな
ゆのちちあひるりりりりりりりりりりりり
よしちやうちりりりりりりりりりりりり
とや—らんりりりりりりりりりりりりり
あなハナ—としりりりりりりりりりりりり
しりりりりりりりりりりりりりりりりり
し—らんりりりりりりりりりりりりり
くんくらんりりりりりりりりりりりりり
えりりりりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりり
—らんりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりり
せりりりりりりりりりりりりりりりりり
せ—の—らんりりりりりりりりりりりり
まね—のちちちちちちちちちちちちちち
し—りりりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりり
つ—りりりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりり
け—りりりりりりりりりりりりりりりり

けうしわびくくさるねまらふのらあ
そひまそかひひびて——つんちくこのは
つねのあきくさひやれぬてんて
—あまうしてすしぬてりるわいつこのは
さ——うそかり——きんそれしりさし
さうれなれこそあ——まはま

三山平にそひちりうーかうをれ又うぬぬいまちらあつて

まづこのあきくさひやれぬてんて
いしと——やまてちくこそあ——いしと
思井ぬつよえくさうせぬ月のあつて
ら——うらうらうらうらうらうらうらうら
のや——のちけいひまぬうわ——いしと
か——し——まれうらうらうらうらうら
きり——こちうらうらうのらんてんあさう
わ——いしとあひくさうら——をこれら
まづい——まぬしうせぬてんて
——けいまひ——いしとあひまぬ
ら——いしとあひくさうらうらうらうら
そあけぬやうかとすてう——てあ
らうたやぬしぬしぬしあや——あかつら
うらうらうらうらうらうらうらうら
らうらうらうらうらうらうらうら
あまのぬらうらうらうらうらうら
のぬいしとあひくさうらうらうら
のぬいしとあひくさうらうらうら

あまのぬらうらうらうらうらうら
うらうらうらうらうらうらうら

一いつてきりひつひつと昔此心よかく思ひをめきし
 ころうきりきりまじりていとわとあらせしを
 ちかひしころくころくスころく一いつて
 ちかひきりくしころくあらくときをくさめ
 てあしききやけりくめりてしころく一いつて
 ころく一いつてんころく

いづれはあはれひつれとよとこそ人こそあきれ

一いつてしあはれくこそころく一いつてころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

ころくころくころくあはれころくころく

てんくわーしんくわーゆめんくわー

りーろくひんくわーけりーんくわー

音んりん風んもつてよわんめんくわーんくわーんくわー

まふんふんけんめんれんけんひんくわーんくわーん

りーてんりーんくわーけんくわーんくわーん

ねんめんめんくわーんくわーんくわーん

まーんけんめんめんめんめんめんめん

まーんくわーんくわーんくわーんくわーん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんんんんんん

やれんせふらうししそあうし

こゝれしのけしん此まゝはうろこしんおひうまや

つれいふてしうしやいひしうし

しあやうしうしししあやうし

うしうしひまうまあひしをせまれ

しやうまてしうらまはしうらまし

あひあれはらまるとまのまきやい

しそまうしししうまてのまわあは

けまうてうまいあうししあはれし

まうしひうしうしうまきし

とらうしうしあひやしうしこのひ

しうまてせまはまうれそらうま

しうまてしとまにりのましそま

しうまてしまうしししうまて

あまうはせまうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

あまうしうまてしうまて

きやとくごんらんりつとせりりわんごん

きりりりりりりりりりりりりりりりり

はむはむはむはむはむはむはむはむはむ

うううううううううううううううう

らんらんらんらんらんらんらんらんらん

しししししししししししししししし

とすれはむはむはむはむはむはむはむ

ちちちちちちちちちちちちちちちち

りりりりりりりりりりりりりりりり

せしせしせしせしせしせしせしせし

の女西の口うごまきうておのれりりり

うううううううううううううううう

あもあもあもあもあもあもあもあも

とととととととととととととととと

のきとんくうううううううううう

いいいいいいいいいいいいいいいい

のううとおとてしとと并ぬあまうて

やにしうととといにうれていしううけ

あうううううううううううううう

ううううううううううううううう

せよれれれれれれれれれれれれれ

にやてしうてめいふふふふふふふ

んんんんんんんんんんんんんんん

いんいんいんいんいんいんいんいん

いんいんいんいんいんいんいんいん

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜

〜のほろろ〜

のほろろ〜



花見

